

住友化学プロフィール

歌島地区概要

操業開始 昭和23年(1948年)4月
 総面積 5,300㎡
 従業員数 133名
 業務内容 医薬原体及び中間体の
 研究開発

本社(東京)

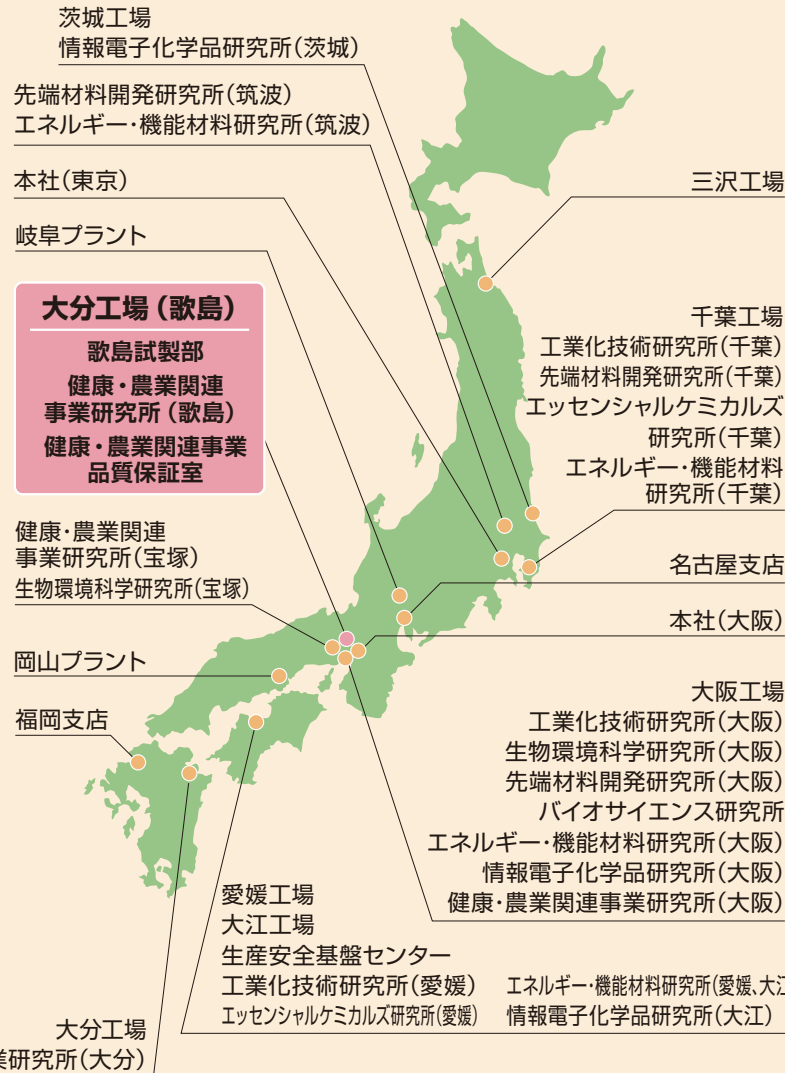
〒103-6020
 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
 東京日本橋タワー
 電話:03-5201-0200
 Fax:03-5201-0430

本社(大阪)

〒541-8550
 大阪市中央区北浜4丁目5番33号
 住友ビル
 電話:06-6220-3211
 Fax:06-6220-3345

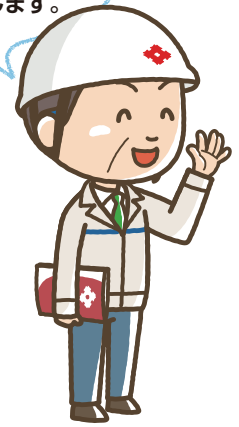
海外事業拠点(75拠点)

【北米】ミネソタ、オレゴン、ワシントン、ミシガン、アリゾナ、ニューヨーク、マサチューセッツ、イリノイ、カリフォルニア
 【中南米】アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア
 【ヨーロッパ】イギリス、フランス、イタリア、スペイン、ベルギー、トルコ
 【アフリカ】南アフリカ共和国、タンザニア
 【オセアニア】オーストラリア、ニュージーランド
 【アジア/中東】韓国、中国、台湾、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、フィリピン、サウジアラビア、インド



「ご意見・お問い合わせ、また工場見学のご希望などが
 ございましたら下記までご連絡ください。」
住友化学株式会社大分工場(歌島) 事務室(歌島)
 電話 06-6473-0331 FAX 06-6474-2468

大分工場(歌島)の、
 環境・安全への取り組みを
 見ていただけましたか?
 これからも、大分工場(歌島)を
 よろしく願います。



大分工場(歌島)は、
 地域・社会・環境のために、
 さまざまな活動で
 貢献しているんですね!
 今日はありがとうございました。



環境安全レポート 2023

大分工場(歌島)のレスポンスブル・ケア活動



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2015年9月25日～27日、ニューヨーク国連本部において、「国連持続可能な開発サミット」が開催され、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。本アジェンダは、人間、地球および繁栄のための行動計画として、宣言および目標を掲げました。この目標が、ミレニアム開発目標（MDGs）の後継であり、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」です。住友化学グループも、これらの持続可能な開発のための諸目標の達成に向けた取り組みに貢献していきます。

目次

ごあいさつ	3	安全衛生に関する方針 労働安全衛生活動	12
会社紹介 住友化学の企業理念	4	訓練 地震などへの備え	14
「レスポンシブル・ケア」って、 どんな活動？	6	消防技術練成会	16
環境に関わる方針 リサイクル推進の取り組み	8	その他の活動	17
環境への影響について	10	地域の皆さまとの コミュニケーション	18
		サステナビリティ推進基本原則	19



こんにちは！
今日は、よろしく
お願いします。

ようこそ！住友化学
大分工場（歌島）へ。
工場の中は安全ですが、
万が一ケガをしないよう、
ヘルメットと保護メガネを
つけてくださいね。



ごあいさつ



皆さまには、平素より私たち住友化学歌島地区の事業活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

私たち歌島地区は、旧淀川製薬から旧住化ファインケムを経て、2004年7月に住友化学歌島地区となり、2014年4月の社内組織の変更により、大阪工場（歌島）から大分工場（歌島）となりました。旧淀川製薬時代から重ねて75年もの間、

ここ歌島の地で操業を続けてこられましたことは、地域の皆さまのご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。

当事業所では、医薬品原体、中間体に関する研究・開発を通じて、社会に貢献できるよう日々活動しております。その中で、「無事故無災害」「品質重視」「地域社会との共存共栄」のため、安全・健康・環境・品質に責任を持つ自主的な取り組み「レスポンシブル・ケア（RC）活動」*1を継続してきました。

また、「サステナビリティの推進、すなわち、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献すると共に、自らの持続的な成長を実現する」という、サステナビリティ推進基本原則*2に基づいた取り組みも行っています。

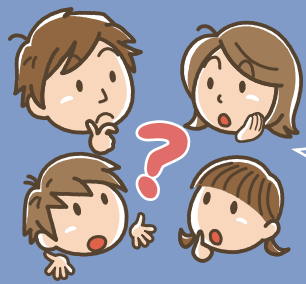
本レポートでは、最近の当事業所の取り組みや実績をご報告いたします。ご一読いただき、私たちの活動に一層ご理解を深めていただきますとともに、皆さまの忌憚の無いご意見をお寄せいただければ幸いです。

2023年8月
住友化学株式会社 歌島地区
地区主管者
医薬化学品生産技術部長 井上 淳

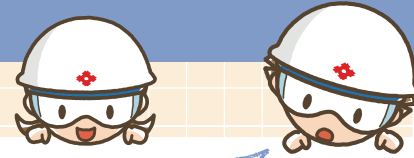


*1：本レポート6～7ページをごらん下さい
*2：本レポート19ページをごらん下さい





住友化学ってどんな会社？



100年以上の
歴史がある
会社なんだね。

住友化学株式会社

社長	岩田 圭一
創業	1913年9月22日
営業開始	1915年10月4日
設立	1925年6月1日
資本金	898億円(2023年3月31日現在)
連結売上高	28,953億円(2023年3月期)
連結従業員数	33,572名(2023年3月31日現在)
本社所在地	(東京)東京都中央区日本橋2丁目7番1号 東京日本橋タワー (大阪)大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友ビル
事業部門 (連結)	エッセンシャルケミカルズ部門、エネルギー・機能材料部門、情報電子化学部門、 健康・農業関連事業部門、医薬品部門、その他

歌島地区とは？

地区主管者	医薬化学品生産技術部長 井上 淳
所在地	〒555-0021 大阪市西淀川区歌島3丁目1番21号
部署	大分工場(歌島)、健康・農業関連事業研究所 健康・農業関連事業品質保証室、健康・農業関連事業業務室
従業員数	133名(2023年4月1日現在)
敷地面積	5,300㎡



住友化学の企業理念

経営理念

住友化学は

1. 技術を基盤とした新しい価値の創造に常に挑戦します。
2. 事業活動を通じて人類社会の発展に貢献します。
3. 活力にあふれ社会から信頼される企業風土を醸成します。

STATEMENT コーポレートステートメント

私たち住友化学は、17世紀から続く住友の事業精神を引き継ぎ、1913年、銅の製錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農産物増産をともにはかることから誕生しました。

創業から1世紀。私たちは、自社の利益のみを追わず事業を通じて広く社会に貢献しているという凛とした理念のもと、安全・環境・品質に細心の注意を払いながら、時代とともに多様な事業を展開し、絶えざる技術革新で人々の豊かな暮らしを支えてきました。

これからも、様々な発想、価値観や技術を融合させて化学の枠にとどまらない新たな価値を生み出すことで、身のまわりの快適な衣食住の実現から、地球規模の食糧問題、環境問題、資源・エネルギー問題の解決まで、積極果敢にチャレンジし続けます。

そのために社員一人ひとりが、高い使命感と情熱を持って、切磋琢磨し、日々新しい可能性を追求しながら、課題を突破していきます。

世界中に信頼と感動の輪を

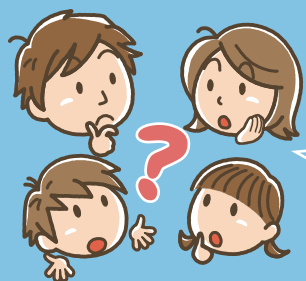
SLOGAN コーポレートスローガン

豊かな明日を支える
創造的ハイブリッド・ケミストリー

コーポレートステートメント・スローガンに住友化学の思いが込められています。

私たちの豊かな暮らしを支えているんですね。





「レスポンシブル・ケア」って、 どんな活動？

製品を新しく作り出すところから、お客様に使用され、最後に廃棄されるまで、地球環境や私たちの健康・安全を守るための活動です。

レスポンシブル・ケア活動

私たちの豊かな暮らしは、多くの化学製品によって支えられています。しかしこうした化学製品は、その製造や使用などにあたって、あやまった取り扱いをすると、時には私たちの健康に害を与えたり、事故や環境問題をひき起こすおそれもあります。特に今日では、地球環境問題や技術の進歩などによって発生する新たな問題に対して環境・安全・健康を守るために、化学物質を取り扱う企業が自主的に責任ある行動をとることが求められています。

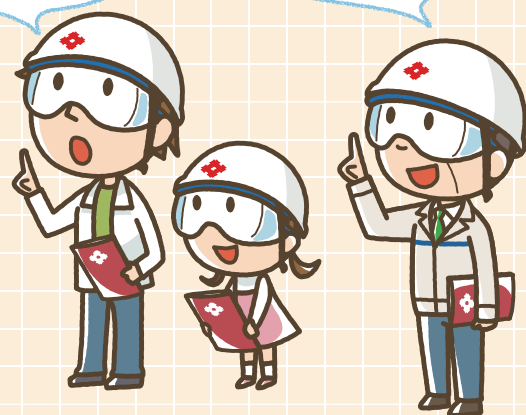
そこで、世界の化学産業界は、国際的に連携し、開発から製造、流通、使用、そして廃棄にいたるまで、環境・安全面の対策を実施する活動を展開しており、これをレスポンシブル・ケア(RC)活動と呼んでいます。

私たち住友化学も、「安全、環境、品質に関する基本方針」のもとで、RC活動を進めています。そして大分工場においても組織をあげて、無事故・無災害や、環境への影響の低減に取り組んでおり、今後とも、地域社会やお取引先のみなさまに信頼していただけるように、また従業員が安心して働けるように全力を尽くしています。



企業には責任ある行動が求められているんだなあ。

製品づくりにおいて、とても大切なことなんですよ。

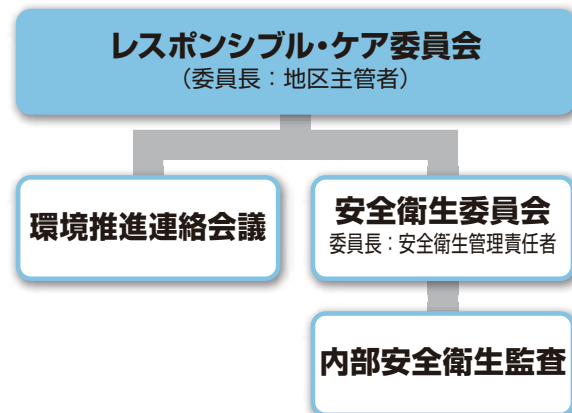


レスポンシブル・ケアの 主な活動内容

レスポンシブル・ケアは、大きく「環境保全」「化学品安全」「保安防災」「労働安全衛生」の4分野に分類されます。住友化学は、この活動の中に「品質保証」も加えて活動しています。



<組織図>





環境を守るために、 どんなことをしているの？

地域や社会のために、環境の大切なルールをつくり、それに沿ってさまざまな取り組みを行っています。

当事業所では、廃棄物の発生量を減らすとともに、リサイクルを推進し、ごみゼロに向けて取り組んでいます。

環境に関わる方針

大分工場(歌島) 環境方針

- 1 住友化学大分工場(歌島)は、『無事故無災害』『お客様重視』『地域社会との共存共栄』という経営の基本理念に則り、全社の方針、およびエコ・ファーストの約束に基づいて、事業活動における環境への影響を認識し、環境保護に努めます。
- 2 環境に関する法令・条例(および協定)を遵守するとともに、レスポンシブル・ケアの精神に則り、環境汚染の予防、環境負荷の削減、地球温暖化防止に努めます。
- 3 環境改善への目的・目標を設定し、達成状況を定期的に見直し、環境の継続的な改善をはかります。
- 4 内部環境監査等により、自主管理による環境管理システムが有効に機能しているかを検証し、維持向上に努めます。
- 5 環境教育や社内広報活動を通じて、全従業員の環境方針の理解と環境に関する意識の向上をはかるとともに、構内の協力会社へも環境方針を周知し、理解と協力を要請して、環境保全活動に努めます。
- 6 住友化学大分工場(歌島)は、住居に隣接する化学工場としての位置付けを認識し、地域住民・関係諸官庁とのコミュニケーションをはかり、地域社会に貢献します。

この環境方針は、社内外に公表します。



この方針に沿って、
運営しています。

地区主管者
医薬化学品生産技術部長 井上 淳



なるほど〜。

リサイクルの取り組み

構内で発生した、事業系一般廃棄物や産業廃棄物は指定の集積場で保管し、専用車で収集しています。



事業系一般廃棄物の減量推進と適正処理に対し、大阪市長から、ごみ減量優良建築物として、感謝状と優良盾の贈呈を受けました。



感謝状



優良盾

廃棄物排出分類表に基づき、分別し、リサイクルを推進しています。



分類表



リサイクル事例: 不要書類からトイレトペーパーへ



いらない書類も
しっかり再利用
できるんだね。



大阪市の資源化可能な紙の焼却工場への搬入禁止という方針のもと、リサイクル率向上のため分別を厳格化しています。

きれいな環境を守るために、工場から排出される化学物質などの量を少なくしています。

環境への影響について

2022年度エネルギー・用役使用量、二酸化炭素(CO₂)発生量

分類	環境項目	年間負荷量	備考
用役	電力使用量	2,666千kWh	
	都市ガス使用量	134,945m ³	
	上水使用量	14,372m ³	
	工業用水使用量	18,513m ³	
温暖化防止	二酸化炭素発生量	1,350トン	大阪府条例に基づく届出

夏季、冬季の節電要請に対し、照明点灯箇所の絞り込みや、冷暖房の設定温度抑制で、協力しています。

行政への排水データの開示

冷却水、生活排水などの排水は、下水道に流入していますが、下水道法に基づき、CODやBOD(汚染物質濃度の指標)、SS(濁り具合)は、14日以内に1回、pH(酸・アルカリの度合い)と温度は毎日測定し、これらの結果を保管し、大阪市建設局の要求に応じて開示できるようにしています。

Point.1 化学物質の管理

PRTR法 (特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の促進に関する法律)

PRTR (Pollutant Release and Transfer Register) とは、環境に有害な恐れのある物質の大気や水域、土壌など環境への排出量および廃棄物として事業所の外へ移動する量を行政へ届け出て、公表していく制度です。PRTR法の施行により、2001年度の実績から特定化学物質の環境への排出量を、大阪府に届け出しています。

この法律で指定されている化学物質(第一種特定化学物質)は、2022年度時点では462種類あり、当事業所では、下表のとおり2022年度の実績を届け出しました。

PRTR該当物質排出量・移動量一覧表(算定期間:2022年4月~2023年3月) 単位:トン

化合物名	排出量					移動量*		
	大気	水域	土壌	埋立(事業所内)	排出量合計	下水道	廃棄物	移動量合計
アセトニトリル	0	0	0	0	0	0	7,200	7,200
トルエン	0	0	0	0	0	0	2,800	2,800

*移動量とは、当事業所外で処理される量です。

開発業務への特化に伴い、2011年度からは、研究開発用の数品目の取り扱いのみとなっています。

こうやって管理・公開することで排出量を削減しています。



大気汚染防止への取り組み

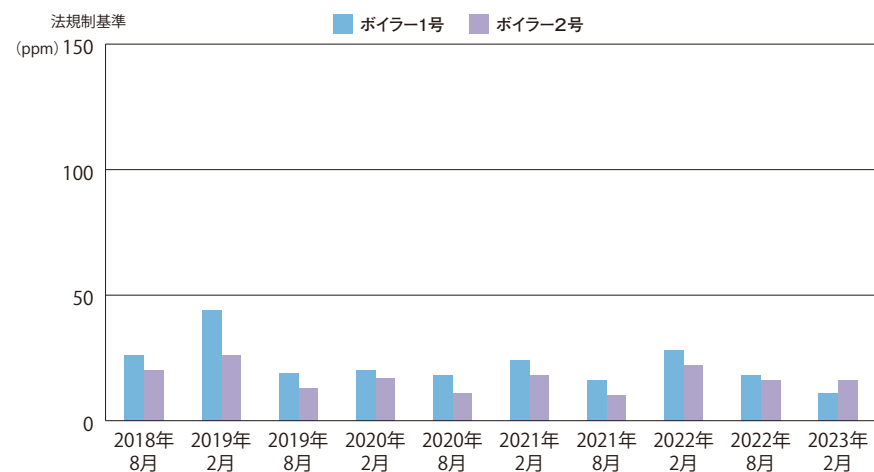
大気汚染に関する法規制値(窒素酸化物NO_x)を下回っています。排出量の推移は、以下の通りです。

※歌島地区のボイラー燃料は、都市ガスを使用しているため、硫黄酸化物SO_xの発生はありません。

NO_x規制基準

	酸素濃度 5%換算	酸素濃度 0%換算
大気汚染防止法	150ppm	
大阪市指導要領		60ppm

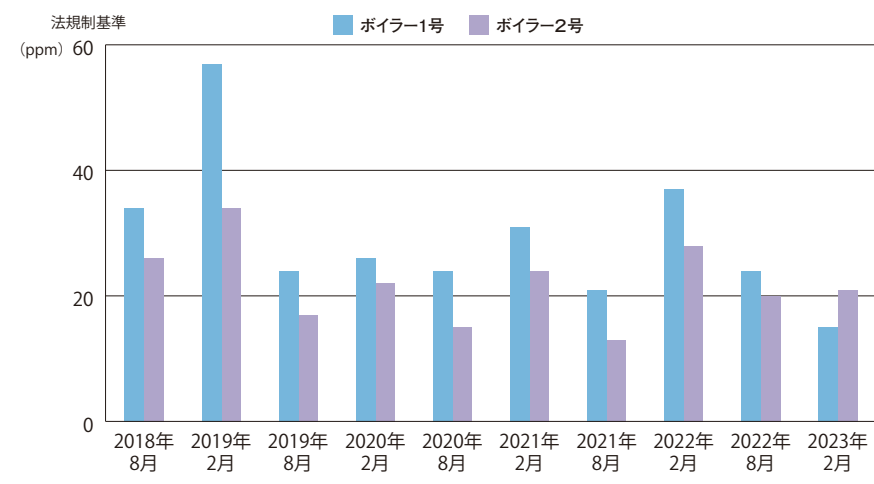
大気汚染防止法NO_x測定推移



法規制値を上回らないように厳しく管理されているんですね。



大阪市規制基準NO_x測定推移





工場の安全は、 どうやってつくっているの？

周辺地域や工場、従業員の安全を第一に考え、
安心して働ける、職場環境づくりを目指しています。

安全衛生に関する方針

大分工場(歌島) 安全衛生基本方針

従業員の安全衛生の確保は企業存立の基盤をなすものであり、企業の社会的責任でもあります。私たちは、安全衛生に関し下記の基本理念のもとに以下の事項を実施します。

基本理念

「安全をすべてに 優先させる」

- 安全衛生はライン管理が基本である
- 安全衛生は一人ひとりに遂行責任がある
- 安全衛生は協力会社と一体である

- 1 労働災害ゼロを目指し、従業員全員が心を合わせ、安全衛生管理システムのPDCAサイクル*を確実に回し、継続的に職場のあらゆる危険・有害要因を排除します。
- 2 労働安全衛生法をはじめとする関係法令、会社および工場等で定める規程類を遵守し、従業員の安全衛生を確保します。
- 3 従業員の心と身体の健康づくりのため、より快適な職場環境への改善を継続的に進めます。
- 4 安全衛生教育、諸活動を実施し、従業員一人ひとりの安全衛生意識の向上をはかります。
- 5 この安全衛生管理方針は、協力会社へも周知し、理解と協力を要請します。

この方針は社内外へ公表します。

安全衛生管理責任者
地区主管者 医薬化学品生産技術部長 井上 淳

*「PDCAサイクル」P13下部「OSHMSの取り組み」参照

このルールを
しっかり守ることで
みなさん安心して
働けるんですね。

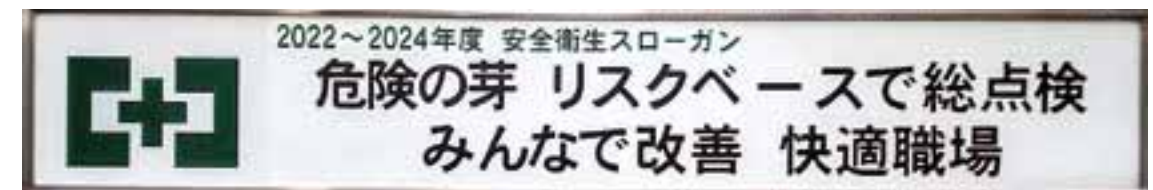


19年間災害が
起こってないんだね!
すごーい!

労働安全衛生活動

当事業所は、「安全をすべてに優先させる」という基本理念に基づき、あらゆる面から無事故・無災害の活動に取り組んでいます。

「安全衛生スローガン」を掲示し、従業員の安全意識高揚に努めています。



無災害を継続中

当事業所は、19年間、無災害を継続しています。

無災害継続のため、危険を前もって予知し回避するための訓練として、4R-KYT (4ラウンド-危険予知トレーニング) を、職場単位で実施しています。また、VR (バーチャルリアリティー) を活用した安全体感研修も実施しています。



4R-KYT



VR体感(階段転倒)



落下物衝撃体感
安全体感研修



感電体感

Point.2 OSHMSの取り組み

OSHMS*とは、労働安全衛生マネジメントシステムのことをいいます。

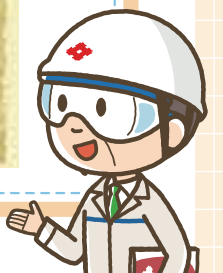
災害発生の潜在的危険を減少させ、職場の安全衛生水準を向上させるために、「Plan (計画)-Do (実施)-Check (評価)-Action (改善)」のPDCAサイクルを回し、自主的・継続的に安全衛生を推進する仕組みです。

当事業所では、2009年1月に中央労働災害防止協会のOSHMS適格認定を取得し、その後3年ごとに更新審査を受けて認定を継続しています。



労働安全衛生管理に
しっかり取り組んでいる
証なんです。

*Occupational Safety and Health Management System





大きな地震が 起こっても大丈夫？

突然の地震への対策も
しっかり対応
できるように
しているんですよ。

工場では、事故や災害が起こらないよう努力し、 緊急時のために、さまざまな訓練を行っています。

訓練

定期的に訓練することで、
従業員のみなさんの
高い意識が保たれて
いるんですね。



- 1 事故や火災を未然に防止するために、製品の開発段階から危険性の評価を行い、安全に製造するための検討会を開いて、操作手順や製造方法を改善しています。
- 2 事故や緊急事態に対応するため、救急研修会への参加や、防災訓練や緊急時対策本部訓練などを実施しています。緊急時、自然災害時の処置や汚染*の拡大防止措置が的確に行えるよう、手順書に基づいた訓練を定期的に行っています。
*放射性物質の取扱いや動物実験は実施しておりません
- 3 緊急時対策本部訓練や、技術練成会への参加などの、自衛消防活動に対し、2018年に、大阪市消防局から、2021年には西淀川自衛消防協議会から、消防功績顕彰を受賞しました。

緊急時対策本部訓練



2022年度の訓練

消火器操法訓練



2018年度

熱中症防止講演会



2022年度

地震などへの備え

地震などの停電対策として、緊急用自家発電装置を設置し、安全に操業を停止できるようにしています。

地震などの非常事態の連絡方法として、衛星電話システムを導入しています。



緊急用自家発電装置



衛星電話システム



緊急用備品



緊急時用非常食



地震計内蔵
緊急地震速報受信端末



監視カメラ

防犯対策として、監視カメラを設置しております。近隣の防犯対策としても、警察に協力しています。

Point.3 AED(自動体外式除細動器 Automated External Defibrillator)も 保有しています

AEDとは、ショックなどで心臓が正常な動きをしていない時に、必要に応じて電気的なショック(除細動)を与え、心臓の働きを戻すことを試みる医療機器です。動作が自動化されており、一般市民でも安全に簡単に使用できるよう設計されています。



いざという時の
安心への備えが
大切なんですね。



Point.4 西淀川自衛消防協議会 技術練成会に毎年参加

日頃からの訓練への取り組み成果が表れています。



西淀川消防署と管内の企業で組織している、西淀川自衛消防協議会の技術練成会に毎年参加しています。

年 度	屋内消火栓操法の部	消火器操法の部
2014年度	Aチーム：6位、Bチーム：7位	Aチーム：6位、Bチーム：8位
2015年度	準優勝	特別賞
2016年度	4位	優勝（会長特別賞）
2017年度	Aチーム：5位、Bチーム：7位	Aチーム：2位、Bチーム：3位
2018年度	4位	3位、4位（2名参加）
2019年度	優勝	準優勝
2020年度	感染予防のため、中止になりました	
2021年度	3名参加	（参加なし）
2022年度	準優勝	（参加なし）

※ Aチーム、Bチームとある場合は、その部門に2チーム参加



参加者一同



火元へ！



第2標的へ放水



表彰式

歌島地区では、
その他にどんな活動をしているの？

周辺地域以外の貢献活動なども、幅広く行なっています。

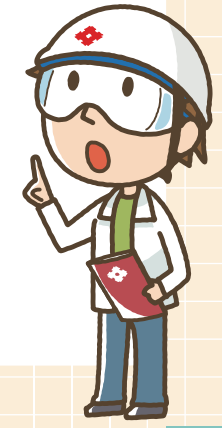
西淀川区のものづくりまつりに協賛

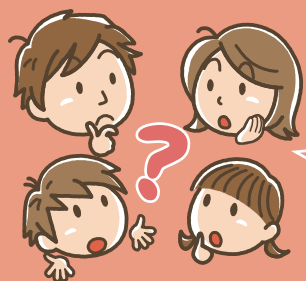
当社の方針にも掲げられていますが、「地域のみなさんとの共存共栄」により、当社は成り立っています。毎年、西淀川区役所や歌島地域活動協議会主催のイベントに協賛させていただいています。



「夢・化学-21」委員会 主催：
化学の日子ども化学実験ショーに参加・出展

当社は、東京では「夏休み子ども化学実験ショー」に、関西では「化学の日子ども化学実験ショー」に参加しています。（2020年度～2022年度は中止）





周辺地域の人たちと どんな交流をしているの？

日頃から地域のみなさまとさまざまな交流を通じて、
地域社会への貢献や環境美化などに努め、より深くお互い
に理解しあえるよう、地域とのつながりを大切にしています。

歌島中学校職場体験学習生の受け入れ

歌島中学校からの要望を受けて、職場体験学習の受け入れを実施しています。
(2020年度～2022年度は中止)



地域の清掃活動

- 毎月第四金曜日の昼休みに、近隣の公園清掃活動を行っています。
- 西淀川区役所主催(年4回)“大野川緑陰道路クリーン大作戦”の清掃活動に参加しています。
- 大阪マラソン・びわ湖毎日マラソン統合大会“クリーンUP”作戦の清掃活動に参加しています。

清掃活動を続けることで
みんなが住みやすい
街になります。



■ クリーン大阪清掃活動



■ 大野川緑陰道路清掃



工場だけでなく
周辺地域を美しくする
ことも大切なんですね。



住友化学グループのサステナビリティ推進基本原則

住友化学グループは、住友の事業精神、経営理念に基づき、サステナビリティの推進、すなわち、事業を通じて持続可能な社会の実現に貢献すると共に、自らの持続的な成長を実現するために、以下の6つの原則に沿って取り組んでいます。

サステナビリティ推進基本原則

原則1：経済価値と社会価値の創出(『自利利他 公私一如』の推進)

当社グループは、社会から信頼される企業集団であり続けるために、イノベーションを通じて、経済価値(自利*)と共に、社会価値(利他*)の創出を推進します

原則2：国際社会の重要課題解決への貢献

当社グループは、人権・労働・安全・環境・腐敗防止等に関する国際規範を遵守して行動すると共に、多様で包摂的な社会の実現、持続可能な開発目標(SDGs)の達成等、国際社会の重要課題の解決に貢献します

原則3：関係機関との連携

当社グループは、国際機関、政府、地方政府、企業、業界団体、大学・学会、市民社会等との様々な国内外のパートナーシップへの参画を通じて、リーダーシップを発揮します

原則4：ステークホルダーとの協働

当社グループは、サステナビリティ推進に関する取り組み目標や進捗状況について、積極的な開示や対話を推進し、様々なステークホルダーと協働します

原則5：トップコミットメントと全員の参画

当社グループは、トップマネジメント自身がサステナビリティの推進にコミットすると共に、その実現に向けて全員が高い使命感と情熱をもって取り組みます

原則6：ガバナンス

当社グループは、サステナビリティの推進状況を定期的かつ俯瞰的に検証することにより、諸取り組みを継続的に見直し、積極的に改善します

*「自利利他 公私一如」

「住友の事業は住友自身を利するとともに国家を利し、かつ社会を利するものでなければならない」という住友の事業精神を表している